

スマート体験農園システムの愛媛プラットフォーム展開 『えひめ丸ごとファーム』



採択事業者名 株式会社Root

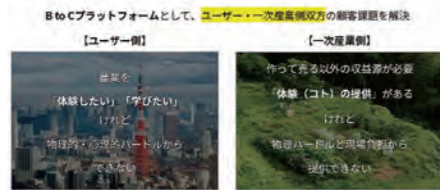
コンソーシアム構成員 株式会社Root

目的

スマート体験農園プラットフォーム開発・運営事業を愛媛県に実装し、リアルとバーチャルが融合した農業体験という新市場を農産業に創出する。

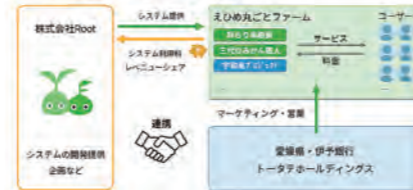
課題

一次産業側の課題は「作って売る以外の収益源が必要で「体験(コト)の提供」があるが、物理ハードと現場負担から提供できない」。エンドユーザー側の課題は「農業を体験したい・学びたいけれど物理的・心理的ハードルからできない」。



解決策

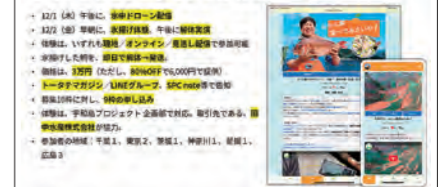
愛媛県独自のスマート体験農園プラットフォームを実装し、農園が現地に行っても行かなくても楽しめるスマートな体験サービスを提供できるようにし、エンドユーザーもより気軽に農業体験に参加できるようにする。



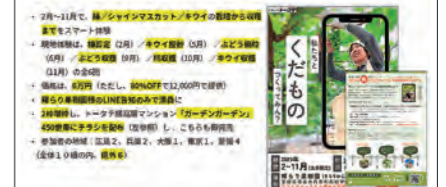
参考) えひめ丸ごとファーム (ウェブ、LINE)



参考) 宇和島プロジェクト様体験サービス



参考) 輝らり果樹園様体験サービス



検証実績

検証項目

- 新体験サービスの売上:
1農園当たり50万円/年以上
- 新体験サービス運営にかかる時間:
1農園当たり100時間人/年以内
- プラットフォームへの参加農園数

取り組み内容

- えひめ丸ごとファーム (<https://ehime.root-farm.com>) を開発・実装
- 宇和島プロジェクト様による2DAY体験
「みかん鯛の水中ドローン・水揚げ・解体体験 (切り身一匹配送!)」を提供
- 輝らり果樹園様による
「ぶどう、柿、キウイ!栽培周年体験会員」の提供を開始

成果・結果

- 宇和島プロジェクト様の体験には10の枠の内、9枠の申し込み
- 参加者はすべて県外で、千葉1、東京2、茨城1、神奈川1、愛媛1、広島3
- みかん鯛が届いたユーザーからの投稿も相次ぎ、非常に盛り上がった
- 輝らり果樹園様の体験は、8枠に対してほぼ即完売となり2枠増枠した
- 広島の高層マンションにチラシを配布し、非常に高いコンバージョン率(0.44%以上)が得られた
- 参加者の地域は、広島2、兵庫2、大阪1、東京1、愛媛4 (全体10組の内、県外6)

今後の見立て・意向

- MR等のコンテンツの深化により「普段できない体験」ニーズに応える
- 高層マンションへのアプローチによるマーケティング面の深化

取得データ

- 宇和島プロジェクト様体験に申し込んだ理由では、「普段体験できないことが経験できそう」がトップ(66.7%)
- 広島の高層マンション「ガーデンガーデン」450世帯に配布したチラシでは、コンバージョン率0.44%以上

データ活用による考察・示唆

- 「普段できない体験」というニーズに対して、「スマート(リアル&デジタル)なソリューション」という解決策の提示が有効。またMR(複合現実)等によるコンテンツ開発により、より身近な畑の要素でも、「コンテンツとして非日常」を提供できる可能性があるのではないか。
- 高層マンションとの連携は効果的